	3 10 04 05	T /		1 (204	F度実施事業分)	口予算要求	口当初	予算系 L	補正予算第	≅ ■点	! 使		
事業を	<u>-</u>		──── 比災宝予!	防普及啓		1-	部原						
. A 1		<i>1</i> 2π/1		», 日 <i>(</i> 人'白'	ルサボ		課・局		づくり推進				
:合5か4	プロジェクト					課		ail <u>shir</u>	rin@pref	.nagano	.lg.jp		
画	施策の総合的展	盟			林業・木材産業づくり		±15.45.0						
		3 多様	な森林の鏨	を備の推進			実施期間	1	S12	~			
口定着		新											
かな暮 実現総	施策展開												
戦略	旭水茂州												
事業の	の概要												
尹未∨													
目指す姿	森林保険への加速を図る。	森林保険への加入を促進し、火災や気象災、噴火災に対する備えを定着させることにより、森林資源の充実と林業者の森林経営の安定を図る											
	도점.30												
現状					合研究所が、森林保険が								
ア昇編♬ ○時)	以 的背及啓発業務	を活用しい	啓発物品を	「購入し、	性関係者に配布して森林	保険制度の	向知と加。	八息蔵尚抄	房りノ(こな)りノ	普及啓知	活動を任		
	III kulluniii	+++	7 = 11-1	【左記の説明	月、根拠法令等】								
県が関与 する理由		県でなければ実施不可(その他) 国立研究開発法人森林総合研究所法第12条第1項											
の年正	県民との協働によ	県民との協働による実施: 実施は困難 (受託できるのは都道府県のみ)											
	① 成果目標(H:	① 成果目標(H28)											
	普及啓発実施	者数延べ	6,000人	(予算は微源	載であるが前年度の目標	と同じとする	,)						
	② 事業内容									(単位	立:千円)		
							H28 H29						
		項目 実施方法			H28事業実績			(当初)	(当初) (決算) ((当初)		
		\			1入促進ロゴ、文言を印刷した啓発用物品								
	森林災害予防	直接	受の作成、配布(のぼり旗200枚、マグネットシート70枚 軍手1,500双、ポケットティッシュ5,500個ほか)			卜70枚、	9	70	966	97			
	WALACT 1 BY												
 大果目標				单于1,50		300個(よ//・/							
た。 は果目標 事業内容	Į.			单于1,50		300個(よ//*/							
ま ま 業 内容	Į.			单于1,50		300回(よか1)							
たま目標 事業内容	Į.			单于1,00		300 回(<i>は///⁻/</i>							
えまり標 事業内容	Į.			平于1,50		300回(なが1)							
文果目標 事業内容	Į.			平于1,50		300回(なが1)	合計	9	70	966	97		
事業内容									70	966	97		
文果目標 事業内容	分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度				9 達成状況		966	I		
事業内容 区	分(単位:千円)前年度繰越			29年度	項目			達成状況	H28		H29		
事業内容 区 予算	分(単位:千円) 前年度繰越 当初予算	27年度 1,037	28年度 970			成	果目標の			966	I		
事業内容 区 予算額	分(単位:千円)前年度繰越当初予算補正予算	1,037	970	29年度		成	果目標の	達成状況	H28		H29		
区 予算額	か(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A)			29年度	項目	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
事業 人 容	分(単位:千円)前年度繰越当初予算補正予算	1,037	970	29年度	項目	成 H26末	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
事業 区 予算額 A財源 の源	が 分(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) 一般財源	1,037	970	29年度	項目 普及啓発実施人数(単年)	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
事業 区 予算額 A財源 A財源	分(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) 一般財源 県 債	1,037	970	29年度	項目 普及啓発実施人数(単年)	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
事業 区 予算額 み財 力源	分(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金	1,037	970	29年度 970 970	項目 普及啓発実施人数(単年)	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
事業	が(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 算 額(B)	1,037	970 970 970	29年度 970 970	項目 普及啓発実施人数(単年)	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	H29 目標		
予算額 みか源 決	が(単位:千円) 前年度繰越 当初予算 補正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 算 額(B)	1,037 1,037 1,037 1,037 989 0.1	970 970 970 970 966	29年度 970 970 970	項目 普及啓発実施人数(単年)	成 H26末 -	果目標の H27末	達成状況目標	H28 成果	達成状況	目標		

2 今後の事業の方向性

今後、事業	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
って、手未 をどのよう			
にしていき	平成29年度以降も、多くの	の林業関係者等に対して森林	呆険制度の趣旨、必要性について啓発活動を実施していく。
たいか			